

小学生が地域の農業を学び 食について考える「食農教育」を実施！

農業を身近に感じ、食の大切さを学んでもらおうとJAなすの青年部塩那支部は、11年前から地域の子供達を対象に食育体験交流会を行っています。児童をメンバーのほ場や牧場に招待し、農業体験を通じて五感で農業に親しんでもらっています。今回は、畜産農家へ行き搾乳見学と搾乳体験を実施します。自分たちの手で搾乳することにより牛乳への関心を高め、酪農を身近に感じてもらうことが目的です。

題材について

乳牛・和牛の子牛を通じての食育体験、青年部員との酪農交流

- 乳牛についての説明
(午前9時40分～午前9時50分)
- 搾乳見学・搾乳体験
(午前9時50分～午前10時40分)



↑ 搾乳体験の様子

実施概要

日時:11月4日(木) 9:40 ~
場所:那須塩原市関谷1625 長島 正範さん宅
参加者:2学年約20人、教諭、JA職員、青年部員

JAなすのは、大田原市・那須町・那須塩原市を管内とする農業協同組合です。農業や地域にとってなくてはならないJAを目指し、創造的自己改革に取り組んでいます。

この件に関するお問い合わせ先

JAなすの 総合企画部 総務課 広報担当: 田代・鈴木・森 TEL: 0287-62-5555
塩那営農経済センター 青年部塩那支部事務局: 君嶋
TEL: 0287-36-3818